アンデス地獄の彷徨／航空機墜落・極限の乗客たち（1976）

SURVIVE!

SUPERVIVIENTES DE LOS ANDES

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス

製作国 メキシコ／アメリカ

時間 82分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

アンデス山中に墜落した旅客機の生存者が仲間の人肉を喰って生き延びたという、1972年にあった実話の映画化。メキシコ映画だからという訳ではないだろうが、しょぼいプロダクション、ぞんざいな脚色、大雑把な演出と、いいところまるでなしという映画で、話題性だけに頼った早撮り作品という印象は否めない（サバイバルの過酷さがさっぱり伝わってこないのは問題外）。日本でリリースされたビデオはUSAバージョン。なおこの題材は75年に「人肉で生き残った16人の若者／アンデスの聖餐」としてドキュメンタリーが作られた他、93年になってハリウッドで「生きてこそ」として劇映画化されている。

【クレジット】

監督	ルネ・カルドナ	Rene Cardona	
製作	ルネ・カルドナ・Jr	Rene Cardona, Jr.	
	ルネ・カルドナ	Rene Cardona	
製作総指揮	ロバート・スティグウッド	Robert Stigwood	
	アラン・カー	Allan Carr	
原作	クレイ・ブレア・Jr	Clay Blair, Jr.	
脚本	ルネ・カルドナ・Jr	Rene Cardona, Jr.	
音楽	ジェラルド・フリード	Gerald Fried	
	ラウル・ラヴィスタ	Raul Lavista	
出演	ヒューゴ・スティグリッツ	Hugo Stiglitz	フランシスコ
	ノーマ・ラザレノ	Norma Lazareno	シルヴィア
	ラズ・マリア・アグィラー	Luz Maria Aguilar	マデロ夫人
	フェルナンド・ララナーガ	Fernando Laragano	マデロ
	ロレンツォ・デ・ロダス	Lorenzo De Rodas	
	パブロ・フェレル	Pablo Ferrel	ラウル
	ホセ・イライアス・モレノ	Jose Elias Moreno	ロドリゴ・フェルナンデス
	フェルナンド・パラヴィシーニ	Fernando Palavicini	